

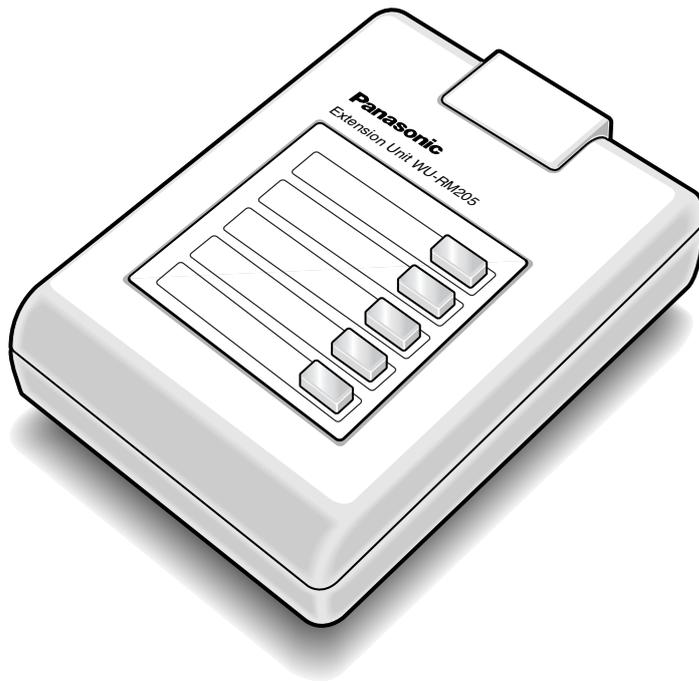
# Panasonic®

## 取扱説明書

工事説明付き

### 増設ユニット

品番 **WU-RM205**



上手に使って上手に節電

#### 保証書別添付

このたびは、増設ユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- ・この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(4ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

## 商品概要

本機は、リモコンマイクWR-205A/210A専用の増設ユニットです。

- 本機の接続により、5回線単位で、最大30回線（6台接続時）増設することができます。
- 本機単独では使用できません。
- 「放送のしかた」は、リモコンマイク（WR-205A/210A）の取扱説明書をお読みください。

## 付属品をご確認ください

取扱説明書（本書）……………	1冊	以下の付属品は取付工事に使用します。
保証書……………	1式	コネクターケーブル……………
		1本
		連結金具……………
		1個
		連結取付けねじ
		（タッピングねじ、呼び径3×8）……………
		4本
		束線バンド
		（幅2.5 mm×厚さ1.1 mm×長さ150 mm）…
		2本

## 免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して、一切の責任を負わないものとします。

- ① 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊的、または結果的損害・被害
- ② お客様の故意、誤使用や不注意による損害または本商品の破損など
- ③ お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
- ④ 本商品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、放送ができないなどで被る不便・損害・被害

## 記号のみかた



：該当する機能を使用するにあたり、制限事項や注意事項が書かれています。



：使用上のヒントが書かれています。

# もくじ

## ご使用前に

商品概要 .....	2
付属品をご確認ください .....	2
免責について .....	2
記号のみかた .....	2
安全上のご注意 .....	4
使用上のお願い .....	5
各部のなまえと働き（前面） .....	5

ご使用前に

## 設置・工事

設置上のご注意 .....	6
各部のなまえと働き（後面・底面） .....	7
設置のしかた .....	7
据え置き使用の場合 .....	7
壁に取り付ける場合 .....	8
束線のしかた .....	9
放送先名称の表示 .....	10

設置・工事

## 必要なとき

故障かな!? .....	11
仕様 .....	11
保証とアフターサービス .....	裏表紙

必要なとき

# 安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用前に

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



**警告**

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 警告

### 工事は販売店に依頼する



工事は技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因になります。

- 必ず販売店に依頼してください。

### 異物を入れない



禁止

水や金属が内部にはいると、火災や感電の原因になります。

- ただちに販売店にご連絡ください。

### 異常があるときは、すぐ使用をやめる



煙が出る、臭いがするなど、そのまま使用すると火災の原因になります。

- ただちに販売店にご連絡ください。

### 分解しない、改造しない



分解禁止

火災や感電の原因になります。

### 不安定な場所に置かない



禁止

落下などで、けがの原因となります。

### 質量に耐える取り付けをする



取り付けの場所や方法が不適切な場合、落下(や転倒)などでけがの原因になります。

- 取り付けは、販売店に依頼してください。

### 機器の上や周囲に水などの入った容器を置かない



水ぬれ禁止

水などが中に入った場合、火災や感電の原因になります。

### 雷のときは工事、配線をしてはいけない



禁止

火災や感電の原因となります。

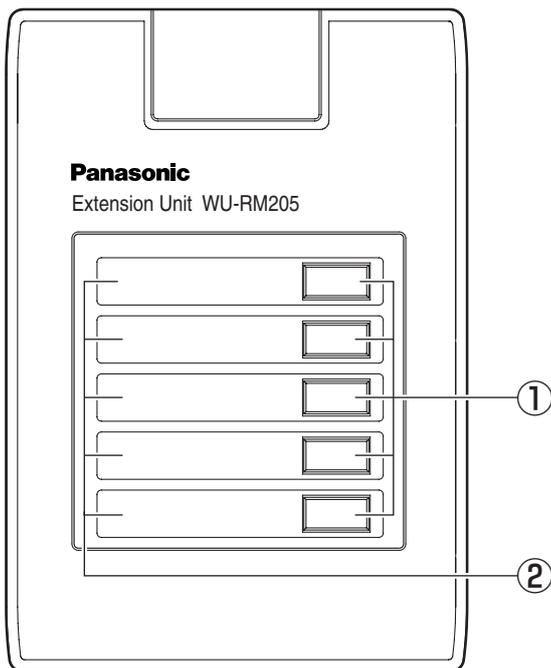
- ただちに販売店にご連絡ください。

# 使用上のお願い

**⚠ 警告** に記載されている内容とともに、以下の項目をお守りください。

- **本機は、リモコンマイク (WR-205A/210A) 専用の回線増設ユニットです。**  
この製品以外のリモコンマイクには、接続できません。
- **使用温度範囲は、0℃～+45℃です。**  
この温度範囲以外で使用すると、内部の部品に悪影響を与え、故障または誤動作の原因となります。
- **携帯電話のご使用について**  
本機の近くでは、携帯電話等の無線機器のご使用は避けてください。放送にノイズが入る恐れがあります。
- **移動する際のご注意**  
必ず本機とリモコンマイクが連結されていることを確認してください。また、持ち運ぶときは、本機とリモコンマイクの両端を持ってください。  
リモコンマイクのフレキシブルマイク部や接続ケーブルを持たないでください。破損の原因となります。
- **表示について**  
本機の識別およびその他の表示は、機器底面に表示してあります。
- **お手入れについて**  
ケースが汚れたときは、水で薄めた台所用洗剤（中性）を柔らかい布にしみ込ませ、固く絞ってから軽く拭いてください。そのあと、乾いた柔らかい布で洗剤成分を完全に拭き取ってください。  
ベンジン、シンナーなどで拭いたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。  
化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きにしたがってください。

## 各部のなまえと働き (前面)



### ■ 前面

#### ① 個別放送ボタン

個別に放送するエリア、ブロックを選択するときに押します。  
放送エリア、ブロックの設定は主装置側で行います。  
再度押すと選択を解除します。

#### ② 表示カード



「放送のしかた」は、リモコンマイク (WR-205A/210A) の取扱説明書をお読みください。

# 設置上のご注意



## 警告

工事は必ず販売店に依頼してください。

工事を行う前に接続する主装置側の電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、「安全上のご注意」をよく読んでその指示に従ってください。リモコンマイクを含め、接続する機器の取扱説明書もあわせてお読みください。

### ●設置場所について

- ・直射日光の当たるところや温風吹き出し口の近くの設置は避けてください。
- ・湿気やほこり、振動の多い場所に設置しないでください。
- ・トランス、調光器、映像機器、CRTモニターなどからできるだけ離してください。誘導ノイズを受ける恐れがあります。
- ・電波受信機（ラジオやテレビ、ワイヤレスマイクの受信機など）の近くで使用すると、電波受信機側で雑音や誤動作の原因となることがあります。本機と電波受信機はできるだけ離してご使用ください。

### ●壁取付について

- ・モルタル壁へのねじによる直取り付けはしないでください。強度不足による落下や発熱による発火の原因となります。
- ・壁取り付けは、取付金具を使用して、柱や板壁に取り付けてください。
- ・ねじは、きつく締めすぎないでください。また電動式のドリルドライバーなどの使用は避けてください。ねじ山が破損する原因となります。
- ・本機底面に止める取付金具の締付トルクは、58~78 N·cm {6~8 kgf·cm} です。

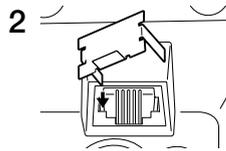
### ●壁取付時のほこりよけについて

- ・ほこりによる接触不良を防止するために、壁取付時に未使用の拡張I/Fコネクタは、リモコンマイクに付属のコネクタカバーをかぶせてください。

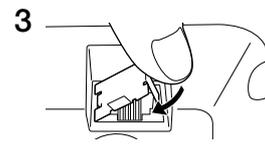
#### カバーの取り付けかた



1 拡張I/Fコネクタカバー  
カバー両端の爪が開いていたら、曲げて直角に近い形（開き気味）にしてください。

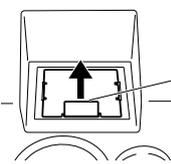


2 片側の爪をコネクタにはめます。



3 爪先で反対側の爪を内側に傾けてコネクタにはめ、押してカバーをかぶせます。

#### カバーの外しかた



外すときはこの部分を持ち上げて外します。

### ●接続線材について

- ・「接続のしかた」に記載されている線材をご使用ください。

### ●静電気について

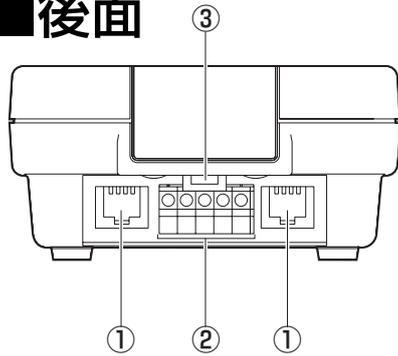
- ・静電気による破損を防止するために、作業を始める前に金属部に手を触れ、人体に帯電している静電気を放電してください。

### ●放送先名称の表示について

- ・設定した放送先エリア、ブロックの名称を表示カードに表示してください。ラベルで表示するときは、高さ9 mmのものを使用してください。（10ページ参照）

# 各部のなまえと働き (後面・底面)

## ■後面



### ① 拡張I/Fコネクタ [拡張I/F]

リモコンマイク (WR-205A/210A) および他の増設ユニットの拡張I/Fコネクタ間を、付属ケーブルでつなぎます。

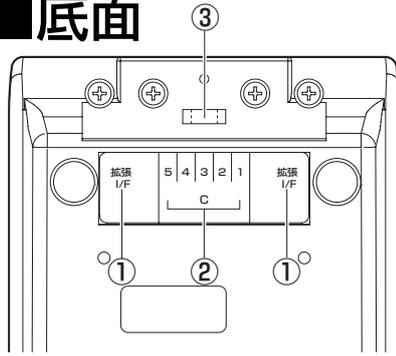
### ② 接続端子台 [C1-C5]

主装置側で設定した放送系統を接続します。

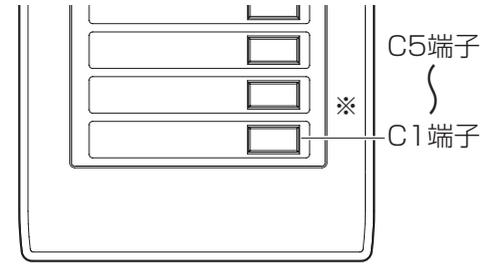


**重要** C1端子は、操作部手前側の個別放送ボタンの接続端子です。

## ■底面



## 前面



※② 接続端子台 [C1-C5端子] に対応

### ③ ケーブルクランプ

端子台に接続した線材を束線バンドで束線します。

# 設置のしかた

本機は、リモコンマイク (WR-205A/210A) の左側に配置して増設していきます。

## ■据え置き使用の場合

必ず付属の連結金具で、リモコンマイクおよび他の増設ユニット間を連結してください。

### ●連結のしかた

#### 1 リモコンマイクに連結金具を取り付けます。

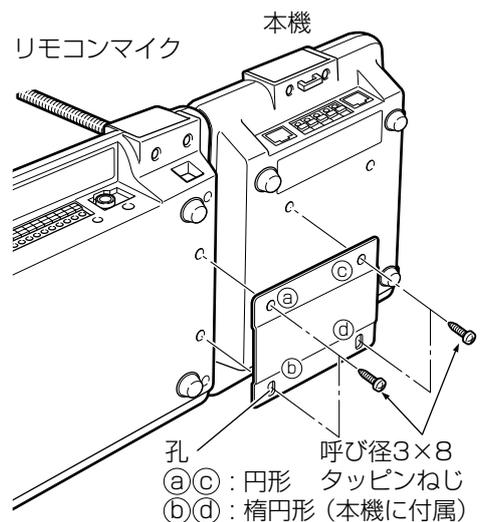
金具の位置を決めるために丸孔側 ㊸、㊹ の順でねじ止めしていきます。

#### 2 連結金具に本機を取り付けます。

同様に ㊸、㊹ の順でねじ止めします。



**重要** ねじの締付トルクは、58~78 N·cm {6~8 kgf·cm} です。  
きつく締めすぎないでください。ねじ山が破損する原因になります。



## ■壁に取り付ける場合

本機を壁に取り付ける場合、壁取付金具が必要です。(現地調達)  
壁取付金具の形状／寸法は、本機の製品仕様書をご参照ください。

### ●取付けのしかた

**1** 増設する台数にあわせてリモコンマイク (WR-205A/210A) の取り付け位置を決めます。本機の幅寸法は107 mm、リモコンマイクの幅寸法は250 mmです。

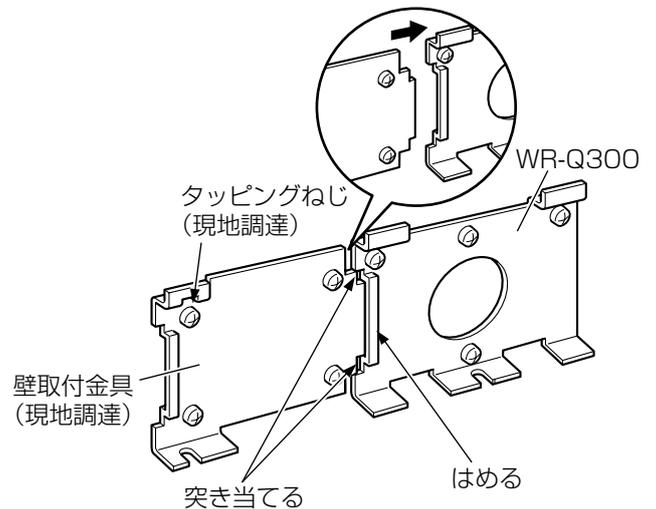
本機は、リモコンマイクの左側に取り付けます。

**2** リモコンマイク用の壁取付金具 (WR-Q300 : 別売品) を壁に取り付けます。

詳しくはリモコンマイクの取扱説明書をお読みください。

**3** リモコンマイク用壁取付金具左端面の溝に、本機壁取付金具の突起部を合わせ、壁取付金具間に隙間が開かないように壁に取り付けます。

取付ねじ……タッピングねじ (現地調達)  
呼び径4またはST4.2 長さ15 mm以上



**4** リモコンマイク底面に取付金具を取り付け、壁につけた取付金具にはめ込み固定ねじで固定します。

詳しくは、リモコンマイクの取扱説明書をお読みください。

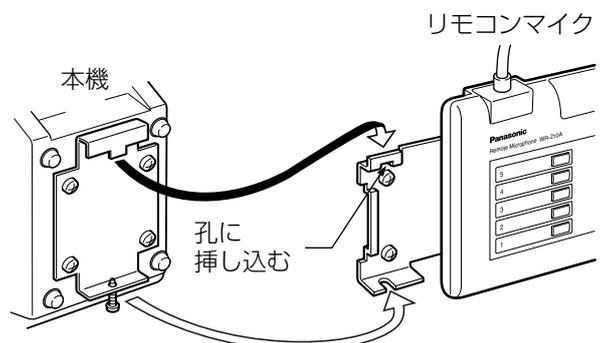
**5** 本機底面に取付金具を、取付金具に付属のタッピングねじ (呼び径3×8) で固定します。



**重要** 本機底面に取付金具を止めるねじと取付金具間を止めるねじの締付トルクは、58～78 N・cm {6～8 kgf・cm} です。

**6** 壁につけた取付金具の孔に本機底面の取付金具の突起部を挿し込み、下から取付金具付属のねじ (M3×8) で固定します

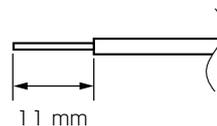
このとき、先に本機側の金具にねじを仮止めして取り付けておくと作業しやすくなります。



主装置側と本機間をつなぐ線材は下表のものを使用してください。

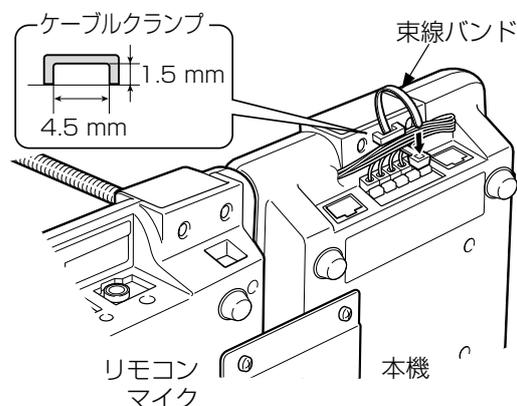
配線距離	200 m以下	500 m以下
制御線	φ0.8 mm (AWG20)~φ 1.2 mm (AWG16)	φ 1.2 mm (AWG16)

上表以外の線材を使用するときは、1線の線路抵抗が7 Ω以下のものを使用してください。  
線材の先端は、11 mm（標準剥き線長）に剥きます。

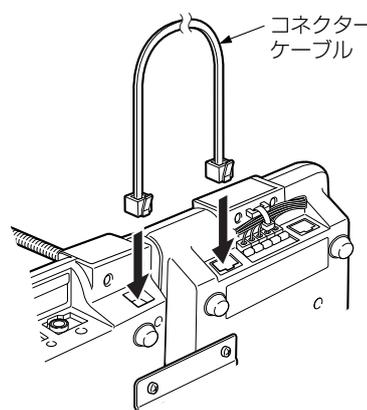


# 束線のしかた

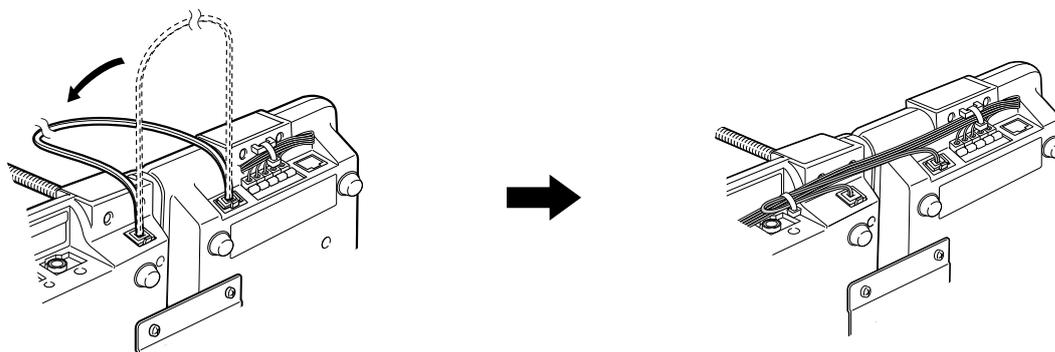
- 1 端子台に接続した線材は、一度端子台の右端まで曲げてから中央に折り返して、ケーブルクランプに付属の束線バンドを通して束線します。



- 2 付属のコネクターケーブルを、本機の拡張I/Fコネクターとリモコンマイクのコネクターに差し込みます。  
増設ユニットを増やす場合は、増設ユニット間の拡張I/Fコネクターをコネクターケーブルでつないでください。

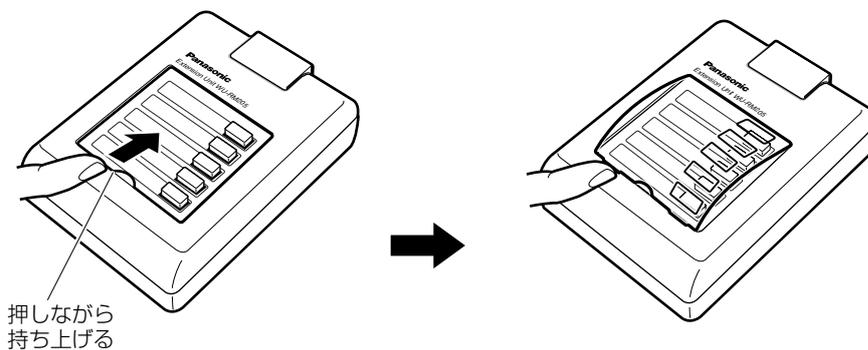


- 3 コネクターケーブルの余長分は、リモコンマイク側に曲げて他の線材と一緒に、付属の束線バンドで束線します。

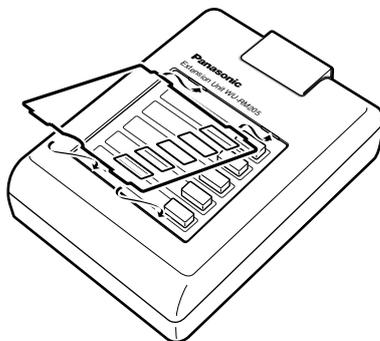


# 放送先名称の表示

- ・ カードカバーの下側にある切り欠きに爪をかけ、押しながら持ち上げてカードカバーを外します。



- ・ 表示カードを取り出し設定した放送エリア名、ブロック名をラベルまたは手書きで表示します。ラベルで表示するときは、高さ9 mmのものを使用してください。
- ・ 表示後、表示カードを戻し、カードカバーの爪を表示部端面の孔に挿し込んで、取り付けます。



# 故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときや、この表以外の症状のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

症 状	原 因 ・ 対 策	参照ページ
本機で選択したエリア・ブロックに放送がされない	<ul style="list-style-type: none"><li>●本機とリモコンマイクをつないでいるケーブルが拡張I/Fコネクターから外れていませんか？ ➔コネクターの挿し込みを確認してください。</li></ul>	9

## 仕様

### ●基本仕様

使用温度範囲	0℃～+45℃
寸法	幅107 mm 高さ55 mm 奥行き155 mm
質量	約205 g
仕上げ	上ケース OAアイボリー色 (マンセル5.5Y7.5/0.3近似色) 下ケース グレー色 (マンセルN5.5近似色)

### ●制御出力

即結端子台	制御容量最大 DC 30 V、DC 80 mA
系統制御	1～5回路

### ●その他

拡張I/Fコネクター	2
------------	---

# 保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ  
などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ  
お申し付けください

## ■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

## ■補修用性能部品の保有期間

当社は、この増設ユニットの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理を依頼されるとき

11ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

### ●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

### ●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

### ●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

**技術料** は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

**部品代** は、修理に使用した部品および補助材料代です。

**出張料** は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

### ご連絡いただきたい内容

製品名	増設ユニット
品番	WU-RM205
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年 月 日	品番	WU-RM205
	販売店名	電話 ( ) -		

## パナソニック コネクト株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号

電話 フリーダイヤル 0120-878-410